

革新的な取り組みと手厚い支援で 学生のキャリア形成を支援

～大学と社会とのつながりをワンストップで提供～

近畿大学
大学運営本部キャリアセンター 課長代理
坂野裕一



オープンキャリア・フィールド



アカデミックシアター

1 本学の概要

近畿大学は、全国的に有名になった「近大マグロ」をはじめ、長年にわたる社会に役立つ実学教育に注力した教育を展開している。また、いい意味で「大学らしくない大学」として「学内での電動キックボードの実証実験」「健康管理とキャッシュレスに特化した次世代型食堂の設置」など革新的なことにも取り組んでおり、改革力が高い大学として評価をいただいている。

キャリアセンターは、2017年に開設されたアカデミックシアターと呼ばれる施設内の「オープンキャリア・フィールド」エリアに位置している。

このエリアは、キャリアセンターに加え、産学連携を推進する「リエゾンセンター」、卒業生と大学をつなぐ「学園校友部」、そして自治体との連携を司る「社会連携推進センター」が集結し、大学と社会とのつながりをワンストップで提供している。また、職員のデスクはフリーアドレスであり、様々なコミュニケーションを通して有機的な連携、キャリア支援を生み出すきっかけになっている。

このような開かれた空間は、学生にも入りやすいと好評で、オープン以降、来室する学生数もコロナ禍前までは増加傾向であり、「キャリアセンター」を身近な存在として学生に感じてもらえていると考える。

2 オール近大で学生の就職活動を支援

代表的なのが「就職活動決起大会」である。毎年、学長をはじめ教職員が一体となって、就職活動に挑む学生を鼓舞する本学の名物イベントである。

二部構成で、第一部ではプログラムの最後に、参加者全員が戦い抜く決意を胸に「頑張ろう三唱」をし、就職活動へ向けて団結し、氣勢をあげる。第二部では、OB・OG・内定者が就職活動の不安や疑問に親身に対応する相談会を開催し、就職活動へのモチベーションを高める。

それ以外にも多様な分野の理系学部・学科を有し、理系学部の学生数が全学生数の約半数を占めていることを活かしたイベント「オール近大☆業界研究フェア」を開催している。AI・5Gなど次世代技術分野の進歩が著しい中で、企業の理工系人材のニーズは年々高まっている。職業選択の段階で意思決定に迷うことがないよう、学生の業界・企業研究、仕事観の醸成等を目的に開催している。

また、本学オリジナルの就職支援プログラムとして実施している「TSU NAGUプロジェクト」がある。中でもキャリアアシスタント(CA)制度は、最終学年の秋時点で進路が未決定の学生に対して、キャリアセンター以外に所属する若手職員がCAとして学

生のお兄さん、お姉さんの存在となり、1対1でサポートする制度である。個別のサポートが必要な学生については、卒業まで教職員が一体となって支援していく。

このようにキャリアセンターだけでなく、大学が一体となった支援も本学の特徴である。

3 時代の変化に対応したキャリアセンター

コロナ禍によって就職活動の在り方も大きく変化した。本学では、コロナウイルスが蔓延し始めてすぐに対面だった面談をオンラインに切り替え、学生の就職活動に対する不安を取り除けるようにサポートした。また、本学指定の履歴書・自己紹介書のデジタル化も導入し、オンライン化した就職活動に対応できる施策を取り入れた。

さらに、現在の就職活動は早期化が進み、低学年のキャリア支援も重要な要素となってきた。そうした状況に合わせて本学でも1、2年生対象のキャリアガイダンスを実施し、低学年次の支援も今後さらに強化していく予定である。

このように、本学では社会の変化にアンテナを張り、その時々に応じた支援を展開して、学生一人ひとりが納得いく進路に結び付けられるよう今後もサポートしていく。